

研究の概要

当病棟はR3年から脳血管疾患後のリハビリ目的の患者も受け入れている。自立支援を必要とする患者が多く、安全確保のためにやむおえず身体抑制を行っていることが多い。抑制時間短縮につなげるために、前年度に行った、スタッフへの意識調査と抑制時間の実態調査を行い 考察し、課題を明らかにする必要があると考えた。

研究期間

承認日より2023年2月15日まで

研究機関の名称及び研究機関の長

独立行政法人国立病院機構山形病院
院長 川並 透

研究責任者の氏名

看護部6病棟
看護師 名垣 有綺菜

オプトアウト

特記なし